

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 397

所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当者名	寺井 正和
事業名	農業・農村活性化経営体づくり事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	農業・農村活性化経営体づくり事業			政策体系	231
会計	一般会計	科目	6.農林 - 1.農業 - 3.農業		

1. 事業の概要

農地や農作物、人材等の地域資源をうまく組み合わせ、地域と連携した農業経営力アップに繋がる活動を支援する。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

農業者の高齢化、過疎化による担い手不足により、耕作放棄地の発生が懸念される中、地域の生産・加工・販売組織が連携し、計画的な生産から地域農産物の加工・販売による農業経営の流れを確立させ、地域の活性化や地産地消の推進を図る。

② 事業を実施する必要性

本事業については、アドバイザーを招聘し、地域が主体となって地域の方向性を検討する会議への補助事業（農業・農村活性化委員会活動事業）とその実現に向け機械・施設等の整備に資する補助事業（条件整備事業）に分けられる。これらの補助事業を一体的且つ継続的に実施できるため、その事業効果は大きい。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	1,155	640	18,742	840	420	0	0
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	954	600	15,146	800	400	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	201	40	3,596	40	20	0	0
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.10	0.05			
人件費		千円	—	—	499	254			
事業費総額		千円	—	—	19,241	1,094			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

農業・農村活性化委員会活動事業補助金（2組織）
840,000円

5. 事業結果の概要

本事業による経営体への支援により、農業・農村活性化に資する事業の展開が図れた。
 ①平屋地域農業・農村活性化委員会
 ②諸畑地域農業・農村活性化委員会

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 補助金交付		
● 農業・農村活性化委員会活動事業 アドバイザーを招聘し、地域が主体となって地域の方向性を検討する委員会活動への支援を行うことにより、地域の活性化や地産地消の推進を図った。	4月1日～3月31日	諸畑 420千円 平屋 420千円

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

本事業は、農業のみならず農業・農村にとって有益な事業であることから引き続き事業展開を図っていく。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
農業農村の活性化状況。
- ②当該事業のアピール事項
農業のみならず農村振興上有益な事業である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
時限事業のため新規事業の展開を望む